

# 第6学年 国語科 年間学習計画

## 目 標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標	
1 学 期	4	つないで、つないで、一つのお話 準備 伝わるかな、好きな食べ物 帰り道 公共図書館を活用しよう 漢字の形と音・意味 春のいぶき	<b>【知識及び技能】</b> 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。  <b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。  <b>【学びに向かう力・人間性等】</b> 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	
		〈友だちと一文に一文をつないで一つのお話を作る〉 〈詩の内容や情景を思い浮かべながら、詩を音読したり朗読する〉 〈比喩表現を使って、食べ物のおいしさを伝える文章を書く〉 〈登場人物の視点の違いに着目して読み、感想をまとめる〉 〈公共図書館や図書館以外の施設を活用して、必要な本や情報を見つける〉 〈音を表す部分と意味を表す部分を理解し、文や文章の中で使う〉 〈春を表す俳句・短歌に親しみ、春を表す俳句・短歌を書く〉		
	5	聞いて、考えを深めよう 5年生で習った漢字		〈グループで話の内容を捉えて聞き合い、自分の考えをまとめる〉 〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉
		笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例		〈筆者の主張から意図を捉え、自分の考えを発表する〉
	6	文の組み立て たのしみは 天地の文 情報と情報をつなげて伝えるとき デジタル機器と私たち		〈語順や主語述語の関係に気をつけ、わかりやすい文を書く〉 〈「楽しみ」を探し、言葉を選んで短歌を作る〉 〈近代以降の文語調の文章を音読し、響きやリズムに親しむ〉 〈情報と情報との関係づけの仕方を理解し使う〉 〈説得力のある構成を考え、提案する文章を書く〉
	7	夏のさかり 私と本／星空を届けたい		〈夏を表す俳句・短歌に親しみ、春を表す俳句・短歌を書く〉 〈日常的に読書に親しみ、自分の考えが広げられることを知る〉
2 学 期	9	せんねん まんねん／名づけられた葉 いちばん大事なものは インターネットでニュースを読もう 文章を推敲しよう 5年生で習った漢字 やまなし／イーハトーヴの夢	<b>【知識及び技能】</b> 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。  <b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。  <b>【学びに向かう力・人間性等】</b> 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	
		〈詩を音読・朗読し、反復表現のこうかを考え味わう〉 〈対話を通して話し合いの大切さに気づく〉 〈情報源を確かめ、複数の情報を組み合わせて考える〉 〈読む人を意識して推敲する〉 〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈作品の世界を捉え、自分の考えを書く〉		
	10	5年生で習った漢字 熟語の成り立ち 秋の深まり		〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈熟語の成り立ちと構成を理解し、文の中で正しく使う〉 〈秋を表す俳句・短歌に親しみ、春を表す俳句・短歌を書く〉
		みんなで楽しく過ごすために／伝えにくいことを伝える		〈目的や条件に応じて、計画的に話し合う〉
	11	話し言葉と書き言葉 古典芸能の世界―演じて伝える 『柿山伏』について 『鳥獣戯画』を読む カンジ博士の漢字学習の秘伝		〈話し言葉と聞き言葉、場面による表現の違いを理解し、適切に表現する〉 〈古典芸能について特徴を理解し、興味あるものを調べる〉 〈説明文と狂言から、狂言の楽しみ方を広げ、親しむ〉 〈表現の工夫を捉えて読み、それを生かしてパンフレットを書く〉 〈「漢字学習の秘伝」を楽しみながら漢字の理解を深める〉
	12	5年生で習った漢字 ぼくのブック・ウーマン おすすめのパンフレット 冬のおとずれ		〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈物語に書かれていることと、自身の知識や経験などを結び付けて、考えをまとめる〉 〈引用したり写真を用いたりするなど、書き表し方を工夫して、推薦する文章を書く〉 〈冬を表す俳句・短歌に親しみ、春を表す俳句・短歌を書く〉
3 学 期	1	詩を朗読してしょうかいしよう 知ってほしい、この名言 日本の文字文化 5年生で習った漢字 考えるとは 使える言葉にするために 日本語の特徴	<b>【知識及び技能】</b> 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。  <b>【思考力・判断力・表現力等】</b> 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。  <b>【学びに向かう力・人間性等】</b> 言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。	
		〈詩の表現の工夫に気づき、お気に入りの詩を朗読して友だちに紹介する〉 〈印象に残ったことを形式や表現を工夫して書き、思い出を共有しようとする〉 〈仮名の由来、特質などについて理解する〉 〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈論の展開や表現のしかたに着目して複数の文章を読み、考えを交流する〉 〈漢字や言葉について、表現や意味だけでなく、使う場面や使い方を理解する大切さを知る〉		
	2	大切にしたい言葉 今、私は、ぼくは		〈書き表し方を工夫して、経験と考えを伝える〉 〈聞き手の知識や興味・関心に合わせて内容や表現を工夫してスピーチする〉
	3	海の命 5年生で習った漢字		〈登場人物の関係を捉え、人物の生き方について話し合う〉 〈5年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉
		卒業するみなさんへ／生きる／人間は他の生物と何がちがうのか		〈6年間の国語学習で学んだことを整理し、中学校へつなげる〉